

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス あいるぶらす			
○保護者評価実施期間	令和7年 11月 15日		～	令和7年 12月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12人	(回答者数)	6人
○従業者評価実施期間	令和7年 11月 15日		～	令和7年 12月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数)	7人
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 1月 20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・放課後の居場所と安心感を大切にしている。	・児童一人ひとりが「大事にされている、認められている」と感じられるような声かけや達成感を得られる活動を取り入れている。	・心を許し合える関係性を大切に「受容」や「個人を尊重」する。
2	・積極的な課外活動を行っている。	・室内だけでは体験できない公共の乗り物に乗ったり、そこで挨拶やマナーを学べるようにしている。	・社会見学、電車やバス乗車体験、買い物等、施設外での多様な体験活動を通じ、社会性、協調性、体力の向上に力を入れている。
3	・低学年から高校生までの幅広い異年齢のなかでに関わり方を持つことができる。	・異年齢が一緒に居ることで思いやりや譲り合いの心を育てたり、遊びや生活に自信を持てるようにする。	・リーダーシップなどの社会性スキルを発達させる。児童の特技を発揮する機会を作っていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・家族、相談員との定期的な連携は取れているが、学校との連携が不十分。	・情報を開示しない学校もある。	・相談員を通じて学校との連携を図る。
2	・低学年が多くなり、活動内容が低学年のレベルに合わせたものになりがち。	・低学年ができるレベルに合わせた。	・それぞれの児童や特性に合わせた活動の見直し。
3			